

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名	三重県立名張高等学校
取組団体・企業名	
取組の名称	ジビエの有効活用
実施時期	4月16日～2月18日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 みんなで楽しく食べよう <input type="checkbox"/> 2 節ごはんを食べよう <input type="checkbox"/> 3 バランスよく食べよう <input type="checkbox"/> 4 太りすぎないやせすぎない <input type="checkbox"/> 5 よくかんで食べよう <input type="checkbox"/> 6 手を洗おう <input type="checkbox"/> 7 災害にそなえよう <input checked="" type="checkbox"/> 8 食べ残しをなくそう <input checked="" type="checkbox"/> 9 産地を応援しよう <input checked="" type="checkbox"/> 10 食・農の体験をしよう <input type="checkbox"/> 11 和食文化を伝えよう <input type="checkbox"/> 12 食育を推進しよう
取組内容	<p>2年次「総合的な探究の時間」における取組 ジビエを活用した地域課題の解決に向けた商品開発プロジェクト</p> <p>本校では、三重県農林水産部フードイノベーション課の支援のもと、地域の事業所と連携し、ジビエ（野生鳥獣の肉）を活用した商品開発に取り組んでいます。</p> <p>5月、「ジビエの有効活用」をテーマに探究活動を希望する生徒を募集しました。募集に際して行ったプレゼンテーションでは、獣害に悩む地域の農家の実情や、捕獲された野生鳥獣の利活用率が約1割にとどまっている現状を共有し、これらの課題とともに解決しようと呼びかけました。</p> <p>7月、「ジビエを知る」をテーマに出前授業を実施。獣害の現状、ジビエの加工の難しさ、「命をいただく」という視点などについて学び、生徒一人ひとりが、この探究活動を通じて「社会に何を伝えるべきか」を考える機会としました。</p> <p>今後は、現地での見学や地域猟師との交流などを通じて学びを深めながら、商品開発を具体的に進めていきます。完成した商品については、地域のイベント等に参加し、商品の特徴だけでなく、その背景や開発ストーリーも含めて発信していく予定です。</p>